




【ご参考】

◇日本の住宅を加害する主なシロアリ

ヤマトシロアリ	イエシロアリ	アメリカカンザイシロアリ (外来種)
		
<ul style="list-style-type: none">・北海道北部を除く日本全土に分布・湿った木材を加害するので、風呂場、洗面所、台所などの<u>水回りに被害が集中</u>することが多い・加害速度は比較的遅い	<ul style="list-style-type: none">・千葉県以西の海岸線に沿った温暖な地域、南西諸島、小笠原諸島に分布・あまり湿っていない木材も加害するため、<u>建物全体に被害が及ぶ</u>・加害速度は速く、被害は激烈・国際自然保護連合 (IUCN) が「世界の侵略的外来種ワースト100」に指定	<ul style="list-style-type: none">・宮城県から沖縄本島まで多くの都府県に分布・乾燥した木材を加害するため（屋根裏部材や室内の柱など）、上部部材への被害が多い・目立った蟻道を作らず、木材の内部を少しずつ食害すること、<u>被害箇所が点在</u>していることから被害の発見が難しい・加害している木材から砂粒状の糞を排出する・加害速度は比較的遅い

- ヤマトシロアリは湿気が多い場所に被害が集中するため人間の調査でも被害箇所を特定しやすい
- イエシロアリやアメリカカンザイシロアリは、人間の調査では被害範囲を把握しきれない、あるいはかなり時間がかかるなどの障害がある
- アサントのシロアリ探知犬の嗅覚による調査は、こうしたイエシロアリやアメリカカンザイシロアリの被害箇所をスピーディーに特定することが可能

◇羽アリはシロアリ被害のサイン！？

シロアリは巣が発達してくると、巣別れのために羽アリとなって巣から一斉に飛び立ちます。これは、シロアリのスウォーム(群飛)という習性です。普段は目に見えない床下や土の中にいるヤマトシロアリやイエシロアリがこの時期だけは羽アリという形で目につくようになります。



(左) シロアリのスウォーム (群飛) (右) ヤマトシロアリの羽アリ